

成績評価基準

区分	評語	得点	グレード ポイント(GP)	評価内容 (英文内容)
合格	S	100～90点	4.0	学習目標をほぼ完全に達成している (Excellent)
	A	89～80点	3.0	学習目標を相応に達成している (Very Good)
	B	79～70点	2.0	学習目標を相応に達成しているが、不十分な点がある (Good)
	C	69～60点	1.0	学習目標の最低限は満たしている (Pass)
	N	認定	—	本学以外で修得、または資格を取得したもので本学が単位認定したもの (Credit given under Credit provision)
不合格	D (×で表示)	60点未満	0.0	学習目標の最低限を満たしていない (Fail)
	F	不受験	0.0	成績評価要件を満たしていない(試験不受験、課題未提出、出席不足等) (Withdrawal)

GPA

GPAは、Grade Point Averageの略称であり、成績評価をグレードポイントで置き換え、単位数を掛けたものの総和を総履修登録単位数で割った値です。

《GPA導入の目的》

- ①大学教育における成績評価基準の標準化
- ②厳格な成績評価を行い、教育効果を高める

《GPA算出式》

$$\text{GPA} = \frac{4.0 \times \text{Sの修得単位数} + 3.0 \times \text{Aの修得単位数} + 2.0 \times \text{Bの修得単位数} + 1.0 \times \text{Cの修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (D(×)やFの単位数も含む)}}$$

注1) 全学共通科目・学部固有科目が対象となります。N(認定科目)及び資格科目(自由単位)は計算式に含まれません。

注2) GPAの値は、小数点第4位を切り捨て、小数点第3位までの数値で表示します。

成績発表

《春学期》

1～3年生(情報理工学部の2年除く)は9月にCUBICSで開示します。

4年生および情報理工学部の2年生は、8月にCUBICSで開示します。開示日は学年暦(行事予定)で確認して下さい。

《秋学期科目・通年科目》

1～3年生(情報理工学部の2年除く)は3月にCUBICSで開示します。

4年生および情報理工学部の2年生は、2月にCUBICSで開示します。開示日は学年暦(行事予定)で確認して下さい。

《成績問い合わせ》

成績評価に関する問い合わせは、各学期の成績開示後に受け付けます。問い合わせ期間および方法等の詳細についてはALBOで発表します。

ただし、成績評価が妥当でない理由を具体的に説明することができないものや、成績の再考や救済を求める内容のものは一切受け付けません。また、個々の判断で授業担当教員に直接問い合わせることはできません。成績に関する問い合わせはすべてこの制度を利用して下さい。

《その他》

教育後援会より5月と10月に「成績表・履修時間割表」を保証人宛に送付します。送付を希望しない場合は、教務課に相談して下さい。

また、成績不振などの場合に教務課より保証人宛に成績表等を送付する場合があります。

成績の確認方法

①CUBICSの「教務」メニュー内の「修得科目一覧参照」もしくは「GPA・修得単位集計状況参照」をクリック

取得科目一覧参照
科目の可否と履修中の科目が表示されます。
主に成績の確認に利用します。

GPA・修得単位集計状況参照
各セメスターのGPAが表示されます。
また、履修中の科目と修得済みの科目の単位数が集計され、表示されます。
主に卒業要件を満たしているかどうかの確認に利用します。

②「取得科目一覧参照」の画面

取得科目一覧参照

〇〇学部 〇〇学科 2年 A班 X112001 中京 太郎 (チュウキョウ タロウ) 資格:教職

【全学共通科目】

区分	科目名	履修	単位	備考
スポーツ・健康	チームスポーツⅠ(サッカー)	履修済	1	2010 1
	チームスポーツⅡ(サッカー)	履修済	1	2010 1
外国語基礎	総合英語Ⅰ(ディスカッション)	履修済	2	2010 1
	総合英語Ⅱ(リスニング)	履修済	2	2010 1
自然の探究	地学Ⅰ	履修済	2	2010 1
	生物Ⅰ	履修済	2	2010 1
人間の探究	倫理Ⅰ	履修済	2	2010 1
	心理学Ⅰ	履修済	2	2010 1
社会の探究	社会学Ⅰ	履修済	2	2010 1
	政治学Ⅰ	履修済	2	2010 1

【学部固有科目】

区分	科目名	履修	単位	備考
基礎科目	総合英語Ⅲ	履修済	2	2010 1
	総合英語Ⅳ	履修済	2	2010 1
選択必修	社会学Ⅱ	履修済	2	2010 1
	心理学Ⅱ	履修済	2	2010 1
選択科目	社会学Ⅲ	履修済	2	2010 1
	心理学Ⅲ	履修済	2	2010 1

【卒業要件外単位数(自由科目)】

区分	科目名	履修	単位	備考
教職科目	教職Ⅰ	履修済	2	2010 1
	教職Ⅱ	履修済	2	2010 1

③「GPA・修得単位集計状況参照」の画面

GPA・修得単位集計状況参照

2012

〇〇学部 〇〇学科 2年 A班 X112001 中京 太郎 (チュウキョウ タロウ) 資格:教職

GPA

履修	2010	2010	2011	トータルGPA
セメスター	春	秋	春	
GPA	2.894	2.740	0.454	3.014

★通年科目の履修登録単位数は、春と秋にそれぞれ分割され集計されています。
★卒業単位には履修登録単位も含まれています。
【卒業要件単位数】

区分	履修登録		既修要卒業	
	春	秋	単位	単位数
スポーツ・健康	0	0	2	2
	0	0	8	8
外国語基礎	0	0	4	4
	0	0	4	4
自然の探究	0	2	6	4
	0	2	8	4
人間の探究	0	0	4	2
	0	0	2	10
小計	0	4	34	34

【卒業要件外単位数】

区分	履修登録		既修要卒業	
	春	秋	単位	単位数
基礎科目	0	2	16	16
	0	8	8	12
選択必修	1	7	10	0
	0	2	0	0
小計	1	10	34	38

単位修得状況について

例

	区分	履修登録		既修 単位	要卒 単位	卒業 要件
		春期	秋期			
全学共通	スポーツ・健康	0	0	2	2	2
	外国語基礎	0	0	8	8	8
	自然の探究	0	0	4	4	4
	人間の探究	0	2	10	4	4
	社会の探究	0	0	8	4	4
	新領域	0	0	6	4	4
	選択単位	0	0	8	18	18
	小計	0	2	46	44	44
	区分	履修登録		既修 単位	要卒 単位	卒業 要件
		春期	秋期			
フロート	フロート単位	0	0	0	6	6
	小計	0	0	0	6	6
学部固有	区分	履修登録		既修 単位	要卒 単位	卒業 要件
		春期	秋期			
	必修科目	2	2	12	16	20
	選択科目	0	18	38	54	54
	小計	2	20	50	70	74
	総計	2	22	96	120	124

■全学共通

全学共通科目における各科目区分ごとの集計欄です。

■フロート

フロート科目における集計欄です。
※学部によりフロート単位の区分がありません。

■学部固有

学部固有科目における各科目区分ごとの集計欄です。

■卒業要件外単位数

教職課程科目および他の資格科目の集計欄です。

■履修登録

履修中の単位数
※通年科目の履修登録単位数は、春と秋にそれぞれ分割されています。

■既修単位

区分ごとの修得(合格)した単位数です。

■要卒単位

卒業に必要な単位数をどれだけ満たしているかを表した単位数です。
※要卒単位には履修登録単位も含まれています。

■卒業要件

卒業までに取らなければならない必要な各区分の最低単位数です。

■フロート単位

全学共通科目と学部固有科目の区分で修得した単位のうち、各区分の卒業要件を超過した単位数がフロート単位になります。なおフロートの卒業要件を超過すると自由単位となります。

■自由科目

自由科目は教職・資格科目単位以外に、卒業要件を超えて修得した単位です。

【卒業要件外単位数】

	区分	履修登録		既修 単位	要卒 単位	卒業 要件
		春期	秋期			
卒業要件外単位数	教職課程科目			12	12	0
	司書課程科目			1	1	0
	自由科目			0	0	0
	小計			13	13	0

単位修得状況の見方(集計方法)

例

	区分	①履修登録		②既修 単位	③要卒 単位	④卒業 要件
		春期	秋期			
全学共通	スポーツ・健康	0	0	2	2	2
	外国語基礎	0	0	8	8	8
	自然の探究	0	0	4	4	4
	人間の探究	0	2	10	4	4
	社会の探究	0	0	8	4	4
	新領域	0	0	6	4	4
	選択単位	0	0	8	18	18
	小計	0	2	46	44	44
	区分	履修登録		既修 単位	要卒 単位	卒業 要件
		春期	秋期			
フロート	フロート単位	0	0	0	6	6
	小計	0	0	0	6	6
学部固有	区分	履修登録		既修 単位	要卒 単位	卒業 要件
		春期	秋期			
	必修科目	2	2	12	16	20
	選択科目	0	18	38	54	54
	小計	2	20	50	70	74
	総計	2	22	96	120	124

要卒単位は、卒業要件を超えることがないため、要卒単位と卒業要件が等しくなるようにして下さい。

① + ② - ③ 余りについて
 $2 + 10 - 4 = 8$
 $8 - 4 = 4$
 $6 - 4 = 2$
 合計 14
 $(8 + 14) - 18 = 4$

卒業要件を超過した単位数が
選択単位に加算されます。

選択単位の超過分はフロートへ

$4 + 2 = 6$

フロートは全学共通と学部固有の超過分から計算され、さらに超過すると自由単位扱いとなります。

※フロートは超過分から計算されるため既修単位は0のままです。一部のフロートとして扱う科目のみ既修単位として扱われます。

$(18 + 38) - 54 = 2$
 ① + ② - ③ 余り

選択科目の超過分はフロートへ

要卒単位と卒業要件を比較して見て下さい。

この例では残り4単位必要であることがわかります。残りの4単位は、学部固有の必修科目の要卒単位が16で卒業要件20に達していないことから、必修科目が残っていることがわかります。

※学部によって卒業要件は異なりますので、注意して下さい。